



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場会社名 株式会社大気社 上場取引所 東
 コード番号 1979 URL <http://www.taikisha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上山 悟
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 加藤 考二 (TEL) 03-5338-5052
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	132,109	△9.1	5,067	△42.2	6,055	△24.4	4,301	△0.8
28年3月期第3四半期	145,370	13.7	8,759	86.6	8,010	48.3	4,337	17.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,166百万円(15.8%) 28年3月期第3四半期 1,870百万円(△70.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
29年3月期第3四半期	円 銭 124.73	円 銭 —
28年3月期第3四半期	125.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	181,714	94,298	49.8
28年3月期	189,566	95,921	48.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 90,530百万円 28年3月期 91,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	42.00	67.00
29年3月期	—	25.00	—		
29年3月期(予想)				45.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	194,000	△8.7	11,100	△12.8	11,800	△4.4	6,900	△2.6	199.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	36,782,009株	28年3月期	36,782,009株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	2,575,702株	28年3月期	2,219,061株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	34,491,555株	28年3月期3Q	34,699,305株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)	11
(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)	12
(3) 地域に関する情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では底堅く推移し、欧州でも緩やかに回復しましたが、米
国新政権の動向や英国のEU離脱問題の行方等、先行きの不透明感が続いております。アジアでは、中国において長
らく続いた景気減速に歯止めがかかり、持ち直しの動きがみられるなど、総じて緩やかな回復傾向となりました。
日本経済は、輸出や生産が増加するなど、緩やかな回復基調が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、当第3四半期連結累計期間における受注工事高は、中国
やタイなどで減少したものの、北米や国内において増加したことにより、1,676億18百万円(前年同期比3.8%増加)
となり、うち海外の受注工事高は、813億95百万円(前年同期比1.4%増加)となりました。

完成工事高は、北米や国内で増加しましたが、タイやブラジルなどで減少したことにより、1,321億9百万円(前
年同期比9.1%減少)となり、うち海外の完成工事高は、641億62百万円(前年同期比20.6%減少)となりました。

利益面につきましては、完成工事高が前年同期比で132億61百万円減少したことなどにより、営業利益は50億67百
万円(前年同期比36億92百万円減少)、経常利益は60億55百万円(前年同期比19億55百万円減少)、親会社株主に帰属
する四半期純利益は43億1百万円(前年同期比36百万円減少)となりました。

セグメントごとの業績(セグメント間の内部取引高を含む)は次のとおりであります。

環境システム事業

受注工事高は、国内においてビル空調分野は増加しましたが、産業空調分野は減少しました。また、タイなど海
外の産業空調分野が減少したことにより、前年同期を下回りました。完成工事高は、国内の産業空調分野において
増えたものの、タイなどで前年同期を下回りました。

この結果、受注工事高は、986億85百万円(前年同期比10.1%減少)となりました。このうちビル空調分野は、374
億33百万円(前年同期比7.6%増加)、産業空調分野は、612億52百万円(前年同期比18.3%減少)となりました。完成
工事高は、850億57百万円(前年同期比10.5%減少)となりました。このうちビル空調分野は、287億42百万円(前年同
期比3.3%減少)、産業空調分野は563億14百万円(前年同期比13.8%減少)となりました。セグメント利益(経常利益)
につきましては59億51百万円(前年同期比99百万円減少)となりました。

塗装システム事業

受注工事高は、中国で前年同期に大型プロジェクトの受注があったことにより反動減となりましたが、北米にお
いて自動車メーカーの大型設備投資が行われたことや、国内においても需要が拡大したことなどにより、増加しま
した。完成工事高は、北米において増えたものの、ブラジルやタイなどで前年同期を下回り、減少しました。

この結果、受注工事高は、689億32百万円(前年同期比33.4%増加)となり、完成工事高は、470億76百万円(前年同
期比6.5%減少)となりました。セグメント損失(経常損失)につきましては1億31百万円(前年同期は18億53百万円の
セグメント利益(経常利益))となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ6.5%減少し、1,389億85百万円となりまし
た。これはその他のうち仮払消費税等が49億36百万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が138億31百万円、
現金預金が28億8百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ4.5%増加し、427億29百万円となりました。
これは投資有価証券が22億70百万円増加し、のれんが5億61百万円減少したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ4.1%減少し、1,817億14百万円
となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ6.8%減少し、778億2百万円となりました。これは未成工事受入金が29億78百万円、短期借入金が13億64百万円、賞与引当金が11億93百万円それぞれ増加し、支払手形・工事未払金等が106億63百万円、未払法人税等が17億18百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ5.3%減少し、96億12百万円となりました。これは長期借入金が3億37百万円減少したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ6.7%減少し、874億15百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ1.7%減少し、942億98百万円となりました。これは利益剰余金が19億98百万円、その他有価証券評価差額金が19億11百万円それぞれ増加し、為替換算調整勘定が37億21百万円減少したことや、自己株式の取得10億1百万円により純資産がそれぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月16日に発表した通期の業績予想について変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金及び非支配株主持分に加算しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、繰延税金資産(投資その他の資産)が12百万円、利益剰余金が11百万円、非支配株主持分が0百万円それぞれ増加しております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	44,001	41,193
受取手形・完成工事未収入金等	92,718	78,887
有価証券	13	—
未成工事支出金	1,907	3,726
材料貯蔵品	283	320
その他	10,199	15,412
貸倒引当金	△433	△555
流動資産合計	148,690	138,985
固定資産		
有形固定資産	7,750	7,299
無形固定資産		
のれん	3,024	2,463
その他	1,512	1,945
無形固定資産合計	4,536	4,408
投資その他の資産		
投資有価証券	22,469	24,739
退職給付に係る資産	3,203	3,879
その他	2,948	2,412
貸倒引当金	△32	△11
投資その他の資産合計	28,589	31,021
固定資産合計	40,876	42,729
資産合計	189,566	181,714
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	49,214	38,551
短期借入金	5,261	6,625
未払法人税等	2,045	327
未成工事受入金	15,905	18,883
賞与引当金	—	1,193
完成工事補償引当金	1,346	948
工事損失引当金	190	467
役員賞与引当金	129	61
厚生年金基金解散損失引当金	247	—
その他	9,154	10,744
流動負債合計	83,493	77,802
固定負債		
長期借入金	1,383	1,046
役員退職慰労引当金	106	46
退職給付に係る負債	1,646	1,517
その他	7,015	7,002
固定負債合計	10,152	9,612
負債合計	93,645	87,415

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,344	7,343
利益剰余金	73,943	75,941
自己株式	△5,127	△6,128
株主資本合計	82,615	83,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,908	9,819
繰延ヘッジ損益	7	63
為替換算調整勘定	1,528	△2,193
退職給付に係る調整累計額	△1,036	△771
その他の包括利益累計額合計	8,409	6,917
非支配株主持分	4,896	3,768
純資産合計	95,921	94,298
負債純資産合計	189,566	181,714

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
完成工事高	145,370	132,109
完成工事原価	122,507	112,888
完成工事総利益	22,863	19,221
販売費及び一般管理費	14,103	14,154
営業利益	8,759	5,067
営業外収益		
受取利息	349	403
受取配当金	341	388
保険配当金	138	133
不動産賃貸料	78	77
為替差益	—	172
貸倒引当金戻入額	—	1
その他	137	118
営業外収益合計	1,045	1,294
営業外費用		
支払利息	138	129
不動産賃貸費用	15	15
為替差損	1,476	—
貸倒引当金繰入額	1	—
持分法による投資損失	57	59
その他	105	101
営業外費用合計	1,794	305
経常利益	8,010	6,055
特別利益		
固定資産処分益	8	20
投資有価証券売却益	24	25
関係会社清算益	27	—
独占禁止法関連損失引当金戻入額	87	—
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	—	9
その他	—	2
特別利益合計	147	57
特別損失		
固定資産処分損	3	13
減損損失	0	0
投資有価証券売却損	0	141
投資有価証券評価損	0	0
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	38	—
その他	—	16
特別損失合計	43	171
税金等調整前四半期純利益	8,114	5,941
法人税、住民税及び事業税	2,213	1,109
法人税等調整額	779	746
法人税等合計	2,992	1,856
四半期純利益	5,121	4,085
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	784	△216
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,337	4,301

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	5,121	4,085
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△679	1,910
繰延ヘッジ損益	19	55
為替換算調整勘定	△2,483	△4,035
退職給付に係る調整額	△94	270
持分法適用会社に対する持分相当額	△13	△120
その他の包括利益合計	△3,251	△1,919
四半期包括利益	1,870	2,166
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,459	2,810
非支配株主に係る四半期包括利益	410	△643

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	95,035	50,334	145,370	—	145,370
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	0	2	△2	—
計	95,038	50,335	145,373	△2	145,370
セグメント利益	6,050	1,853	7,903	107	8,010

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額107百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)103百万円及びその他の調整額3百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	85,053	47,056	132,109	—	132,109
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	20	23	△23	—
計	85,057	47,076	132,133	△23	132,109
セグメント利益又は損失(△)	5,951	△131	5,819	236	6,055

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額236百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)236百万円及びその他の調整額0百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益又は損失(△)に与える影響は軽微であります。

4. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)

区分	前第3四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	34,803	21.6	37,433	22.3	2,630	7.6
産業空調	74,990	46.4	61,252	36.6	△13,738	△18.3
小計	109,793	68.0	98,685	58.9	△11,108	△10.1
(うち海外)	(34,898)	(21.6)	(24,385)	(14.6)	(△10,513)	(△30.1)
塗装システム事業	51,676	32.0	68,932	41.1	17,256	33.4
(うち海外)	(45,369)	(28.1)	(57,010)	(34.0)	(11,641)	(25.7)
合計	161,469	100.0	167,618	100.0	6,149	3.8
(うち海外)	(80,268)	(49.7)	(81,395)	(48.6)	(1,127)	(1.4)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	29,726	20.5	28,742	21.8	△984	△3.3
産業空調	65,309	44.9	56,310	42.6	△8,999	△13.8
小計	95,035	65.4	85,053	64.4	△9,982	△10.5
(注)2,3	(37,290)	(25.7)	(24,858)	(18.8)	(△12,432)	(△33.3)
(うち海外)						
塗装システム事業	50,334	34.6	47,056	35.6	△3,278	△6.5
(注)2,3	(43,535)	(29.9)	(39,304)	(29.8)	(△4,231)	(△9.7)
(うち海外)						
合計	145,370	100.0	132,109	100.0	△13,261	△9.1
(うち海外)	(80,826)	(55.6)	(64,162)	(48.6)	(△16,664)	(△20.6)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	54,558	32.2	58,280	31.1	3,722	6.8
産業空調	53,887	31.8	44,058	23.5	△9,829	△18.2
小計	108,445	64.0	102,339	54.6	△6,106	△5.6
(うち海外)	(29,260)	(17.2)	(19,610)	(10.5)	(△9,650)	(△33.0)
塗装システム事業	61,005	36.0	85,111	45.4	24,106	39.5
(うち海外)	(54,516)	(32.2)	(73,755)	(39.3)	(19,239)	(35.3)
合計	169,451	100.0	187,451	100.0	18,000	10.6
(うち海外)	(83,777)	(49.4)	(93,365)	(49.8)	(9,588)	(11.4)

(注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 前第3四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高95,035百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高95,038百万円との差異2百万円、及び塗装システム事業の完成工事高50,334百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高50,335百万円との差異0百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

3 当第3四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高85,053百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高85,057百万円との差異3百万円、及び塗装システム事業の完成工事高47,056百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高47,076百万円との差異20百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)

区分	前第3四半期 累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)		当第3四半期 累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	33,051	36.1	35,339	40.4	2,288	6.9
産業空調	40,321	44.0	37,267	42.7	△3,054	△7.6
小計	73,372	80.1	72,607	83.1	△765	△1.0
(うち海外)	(391)	(0.4)	(460)	(0.5)	(69)	(17.6)
塗装システム事業	18,192	19.9	14,747	16.9	△3,445	△18.9
(うち海外)	(13,410)	(14.7)	(4,068)	(4.7)	(△9,342)	(△69.7)
合計	91,565	100.0	87,354	100.0	△4,211	△4.6
(うち海外)	(13,802)	(15.1)	(4,529)	(5.2)	△9,273	(△67.2)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	28,127	39.7	27,129	38.6	△998	△3.5
産業空調	28,274	40.0	31,596	45.0	3,322	11.7
小計	56,402	79.7	58,726	83.6	2,324	4.1
(うち海外)	(353)	(0.5)	(230)	(0.3)	(△123)	(△34.8)
塗装システム事業	14,354	20.3	11,496	16.4	△2,858	△19.9
(うち海外)	(8,925)	(12.6)	(5,094)	(7.3)	(△3,831)	(△42.9)
合計	70,757	100.0	70,222	100.0	△535	△0.8
(うち海外)	(9,279)	(13.1)	(5,324)	(7.6)	(△3,955)	(△42.6)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	54,076	56.5	57,553	59.6	3,477	6.4
産業空調	24,618	25.7	24,690	25.5	72	0.3
小計	78,695	82.2	82,244	85.1	3,549	4.5
(うち海外)	(59)	(0.1)	(253)	(0.2)	(194)	(328.8)
塗装システム事業	17,091	17.8	14,389	14.9	△2,702	△15.8
(うち海外)	(11,115)	(11.6)	(3,454)	(3.6)	(△7,661)	(△68.9)
合計	95,786	100.0	96,633	100.0	847	0.9
(うち海外)	(11,174)	(11.7)	(3,707)	(3.8)	(△7,467)	(△66.8)

(3) 地域に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
64,544	6,898	26,909	15,028	12,633	843	5,462

その他 (百万円)	合計 (百万円)
13,051	145,370

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
67,947	16,372	14,111	12,497	10,714	663	5,246

その他 (百万円)	合計 (百万円)
4,556	132,109